

# キャリア・プランニング

[講義] 第2学年 後期 選択 2単位

《担当者名》 西郷 達雄 齊藤 恵一 山村 弘美（非常勤講師）千葉 真澄（特別講師）  
田村 洋子（本学キャリアアドバイザー） 株式会社マイナビ 株式会社リクルートキャリア

## 【概要】

キャリア・プランニングでは、以下～について学ぶ。労働災害防止における職場の安全対策や労働者の健康管理について、産業カウンセラーによる職場のメンタルヘルス対策について、公的な就労支援のうち、特に若年者向けの機関・サービスについて、社会人基礎力について、インターンシップ（就業体験）の意義とその仕組みについて。

## 【学修目標】

心理学的知見からみた職場の安全対衛生について理解し、労働災害防止におけるメンタルヘルス対策について理解する。  
公的な就労支援制度・機関の存在とその役割を知る。  
自身の社会人基礎力について考えることが出来るようになる。  
インターンシップ（就業体験）の意義を理解するとともに、自身の職業適性について考えることが出来るようになる。

## 【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	ガイダンス・R-CAP Strength	授業概要の説明、およびR-CAP Strengthの実施。 R-CAP Strengthの結果は、講義11回目に使用する。	西郷 達雄
2	インターンシップの実際	インターンシップの意義、および仕組みを学ぶ。	リクルートキャリア 西郷 達雄
3	適性診断	本格化する進路選択に向けて、自身の適性診断を学ぶ。	マイナビ 西郷 達雄
4	産業カウンセリング	働く人への心理的支援について学ぶ。	山村 弘美
5	産業カウンセリング	産業カウンセラーの仕事について学ぶ。	山村 弘美
6	産業カウンセリング	産業カウンセリングの基礎理論 について学ぶ。	山村 弘美
7	産業カウンセリング	産業カウンセリングの基礎理論 について学ぶ。	山村 弘美
8	産業カウンセリング	産業カウンセリングの実際。	山村 弘美
9	産業カウンセリング	産業カウンセリングの体験を行う。	山村 弘美
10	自己分析	R-CAP Strength（自己分析・適職診断）の結果を分析する。	田村 洋子
11	自己分析	R-CAP Strength（自己分析・適職診断）の結果から、自己PRシートを作成する。	田村 洋子
12	社会人基礎力研修	社会人基礎力について学び、演習を行う。表情の作り方や丁寧な話し方について学ぶ。	千葉 真澄 西郷 達雄
13	社会人基礎力研修	社会人基礎力について学び、演習を行う。ビジネスマナーなどについて学ぶ。	千葉 真澄 西郷 達雄
14	職場の安全対策	人間の情報処理と安全対策について学ぶ。	齊藤 恵一 特別講師
15	職場の安全対策	職場の安全対策に対する社会心理学的アプローチについて学ぶ。	齊藤 恵一 特別講師

## 【授業実施形態】

面接授業と遠隔授業の併用

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による

## 【評価方法】

レポート課題（80%）と授業内での討議および発表（20%）にて総合的に評価する。また、レポート課題に関する評価は、ルーブリックの導入等により客観的な評価基準を設定した上で、フィードバックを行う。

## 【教科書】

使用しない。

**【参考書】**

適宜、資料を配付する。

**【備考】**

各回の内容は関係者と調整を経て決定される。したがって、内容に変更が生じる場合がある。確定し次第、掲示等で知らせるので注意すること。初回のR-CAP Strengthは、第11回目の講義にて使用するため履修予定者は必ず受検すること。

**【学修の準備】**

各回ごとに個別の指示が出された場合は、その指示に従って予習をしてこること（30分～60分）。また、各回ごとに復習として小レポートにまとめる（60分～90分）。

**【プールクレジットシステムについて】**

本授業は心理科学部臨床心理学科の研究協力者プールクレジットシステムに従って、様々な研究への参加・協力を最大5%の加点として評価する（詳細については初回講義にて説明する）。

**【ディプロマ・ポリシー（学位授与方針）との関連】**

専門職業人としての専門知識と社会の様々な分野におけるこころの問題の評価と援助に関連する講義である。

**【実務経験】**

西郷 達雄（公認心理師） 山村 弘美（産業カウンセラー）

**【実務経験を活かした教育内容】**

臨床経験のある公認心理師および産業カウンセラーによって産業領域に関する教育が行われ、より実践的な教育を展開する。